

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存につき講ずべき措置の 検討の進め方について

R5 年度

○R6 年 3 月 21 日

「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行状況評価会議」設置・検討開始

- ・ <保全> 及び <流通> の合同開催
- ・ 種の保存法に関する施行状況評価及び講ずべき措置の検討スケジュールの報告 等

【論点別の事前調査】

- ・ 淡水魚類に係る国内希少野生動植物種の指定のあり方についての検討会（R3～R5年）
- ・ 希少野生動植物種専門家科学委員会等における保護増殖事業の完了に係る検討（R5年12月～）
- ・ 個体等登録における個体識別措置に係る有識者ヒアリング（R5年12月～R6年3月）
- ・ オンライン取引監視に係るECサイト事業者等との意見交換会（3回）及び有識者会合（R6年2～3月）

R6 年度

○「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律施行状況評価会議」の開催・取りまとめ

- ・ <保全> を 2 回、<流通> を 2 回、合同を 1 回開催

➤ 施行状況評価をもとにした改善すべき課題整理（R7 年 6 月）



R7～8 年度

○「絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の在り方検討会」設置・検討開始

- 講ずべき措置について報告書
- 制度改正等が必要な場合には野生生物小委諮問の要否検討

※R6年度～第5次環境省レッドリストについて、分類群ごとに順次公表予定

※R7年11月～12月にワシントン条約第20回締約国会議が開催



R8 年度以降 中環審（野生生物小委員会）

- 検討会での検討結果を報告
- 制度改正等を伴う場合には必要に応じて諮問

絶滅のおそれのある野生動植物の種の保存に関する法律の在り方検討スケジュール（案）

日付	
令和7年10月14日	第1回検討会 施行状況評価の結果、今後の論点整理及び方向性の議論
11月	
12月	第2回検討会 主な論点：生息地・生育地の保全
令和8年1月	第3回検討会 主な論点：保護増殖事業、認定動植物園、流通管理
2月	
3月	第4回検討会 主な論点：国内希少種の指定、都道府県との連携、これまでの内容を踏まえた全体議論
4月	
5月	第5回検討会 議論の総括、報告書（案）の提示
6月	本検討会の議論の結果を取りまとめた報告書の公表

※会議の回数や開催時期、各回の具体的な検討内容は、今後の議論の結果等により変更する可能性がある。